

○水生生物モニタリング調査結果一覧（新田川E）

<新田川E 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
E-1	○	○	○	○	○	○
E-2 a	○	○	○	—	○	—
E-2 b	○	—	○	—	—	—
E-3	○	○	○	—	○	—
E-4	○	○	○	—	○	—
E-5	○	○	○	—	○	—

<新田川E 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)		
E-1	37.6609°	140.9115°	H28. 12. 7	07:42	08:03	5.5	5.7	砂	2.5Y4/3	なし	0.33	>50		
E-2 a	37.6640°	140.9447°		10:10	10:33	6.3	6.4	砂混泥	2.5Y4/3	なし	0.32	>50		
E-2 b	37.6635°	140.9452°		11:13	—	6.7	—	—	—	—	0.20	>50		
E-3	37.6444°	141.0018°		13:40	13:52	8.6	8.7	砂	2.5Y4/3	なし	0.50	>50		
E-4	37.6485°	140.9630°		12:05	12:18	7.8	7.9	砂	2.5Y5/4	なし	0.25	>50		
E-5	37.6652°	140.9169°		09:05	09:20	5.8	5.9	砂混礫	2.5Y4/4	なし	0.48	>50		

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
E-1	37.6609°	140.9115°	H28. 12. 7	07:42	7.7	0.5	2.1	12.9	5.9	0.04	0.7	1	0.9	0.0075	0.040	0.0019
E-2 a	37.6640°	140.9447°		10:10	7.6	<0.5	2.2	13.0	6.6	0.04	0.7	3	1.4	0.0045	0.027	—
E-2 b	37.6635°	140.9452°		11:13	7.5	<0.5	2.1	12.7	6.7	0.04	0.7	2	1.3	0.0070	0.038	—
E-3	37.6444°	141.0018°		13:40	7.4	0.8	2.1	12.0	9.0	0.05	0.7	1	1.0	0.0041	0.022	—
E-4	37.6485°	140.9630°		12:05	7.6	<0.5	2.1	12.5	7.2	0.04	0.7	1	1.1	0.0053	0.031	—
E-5	37.6652°	140.9169°		09:05	7.6	<0.5	2.0	13.0	6.6	0.04	0.7	1	1.0	0.013	0.073	—

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
E-1	37.6609°	140.9115°	H28. 12. 7	08:03	7.2	352	16.6	0.8	1.1	2.664	19.8	33.5	43.4	2.8	0.3	0.2	0.91	9.5	150	900	0.22
E-2 a	37.6640°	140.9447°		10:33	7.2	360	39.7	6.8	18.2	2.624	32.8	14.4	14.6	17.0	12.5	8.7	0.66	19	850	5200	—
E-3	37.6444°	141.0018°		13:52	7.3	344	20.0	0.7	1.3	2.663	7.0	15.9	74.6	1.9	0.4	0.2	0.61	9.5	31	180	—
E-4	37.6485°	140.9630°		12:18	7.4	337	19.1	0.8	1.3	2.659	13.6	43.7	41.1	0.8	0.5	0.3	0.95	9.5	31	220	—
E-5	37.6652°	140.9169°		09:20	7.4	327	16.4	1.0	1.3	2.672	32.9	35.4	29.6	1.6	0.3	0.2	1.3	9.5	62	350	—

<新田川E 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
E-2b	-	37.6635°	140.9452°	H28.12.8	藻類・植物	-	-	-	-	河床付着物(藻類を含む)	-	0.0061	-	-	-	72	12	60	-
					藻類・植物	接合藻	ホシト ^ㇿ ロ	ホシト ^ㇿ ロ	<i>Spirogyra sp.</i>	アオミドロ属	-	0.34	-	-	-	15.0	2.0	13	-
					節足動物	昆虫	カワケ ^ㇿ ラ	カワケ ^ㇿ ラ	<i>Kamimuria uenoi</i>	ウエノカワゲラ	239	0.023	幼虫	-	-	5.8	N. D. (3.1)	5.8	-
					節足動物	昆虫	カワケ ^ㇿ ラ	カワケ ^ㇿ ラ	<i>Oyamia sp.</i>	オオヤマカワゲラ属									
					節足動物	昆虫	カワケ ^ㇿ ラ	カワケ ^ㇿ ラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	カミムラカワゲラ									
					節足動物	昆虫	カワケ ^ㇿ ラ	カワケ ^ㇿ ラ	<i>Paragnetina sp.</i>	クラカケカワゲラ属									
					節足動物	昆虫	トビ ^ㇿ ケ ^ㇿ	ヒケ ^ㇿ ナ ^ㇿ ガ ^ㇿ カ ^ㇿ ワ ^ㇿ ト ^ㇿ ビ ^ㇿ ケ ^ㇿ ラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	171	0.026	幼虫	-	-	185	25	160	-
					節足動物	昆虫	トンボ ^ㇿ	サエトンボ ^ㇿ	<i>Davidius sp.</i>	ダビドサナエ属	28	0.0058	幼虫(ヤゴ)	-	-	52.7	8.7	44	-
					節足動物	昆虫	トンボ ^ㇿ	サエトンボ ^ㇿ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	ヤマサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ ^ㇿ	ムカシトンボ ^ㇿ	<i>Epiophlebia superstes</i>	ムカシトンボ									
					節足動物	昆虫	トンボ ^ㇿ	ギンヤンマ ^ㇿ	<i>Anax parthenope</i>	ギンヤンマ									
					節足動物	昆虫	ヘビ ^ㇿ トンボ ^ㇿ	ヘビ ^ㇿ トンボ ^ㇿ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	11	0.0091	幼虫	-	-	36.3	4.3	32	-
					節足動物	昆虫	ヘビ ^ㇿ トンボ ^ㇿ	ヘビ ^ㇿ トンボ ^ㇿ	<i>Parachauliodes japonicus</i>	ヤマトクロスジヘビトンボ									
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	18	0.051	未成魚	-	-	40.9	6.9	34	-
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	1	0.030	未成魚	カゲロウ類	内臓除去	48.1	6.1	42	-
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ ^ㇿ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	3	0.014	成魚	-	-	81	11	70	-
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ ^ㇿ	<i>Rhinogobius sp. CB</i>	シマヨシノボリ									
粗粒状有機物	-	-	-	-	水底落葉等	-	0.20	-	-	-	85	12	73	-					

※1: 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7: N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8: 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。